

町民一丸となり

力強い小海町に!!

小海町長
黒澤 弘

明けましておめでとうございませう。町民の皆様には大変な厳しさの中ではありませんが、今年こそはと、希望と大きな期待に満ちた年明けになったのではないかと存じます。

昨年は振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症一色でした。一昨年中、湖北省武漢で原因不明の肺炎の患者が多数出始め、およそ二カ月で南極を除く五大大陸へ広がってしまい、感染者が確認された国・地域は一九〇にまで増えてしまいました。感染による死者も出るなど国内での社会生活は激変しました。長野県内でも長野市等人口の多

い地域を中心とした感染拡大が起きており、佐久地方も同様で、予防策は行っているものの未だ先行きは見通せません。米国大手製薬会社ファイザー、またバイオ技術企業モデルナによる有効性の高いワクチンが開発され、今後日本での活用にも期待されるところであり、一日も早い実用化が望まれます。通常一般的なワクチン開発は十〜十五年を要すると言われる中、異例のスピードであります。またそのような中、私たちが今までの生活で経験したことのない「緊急事態宣言」が政府により四月七日に発令され、五月二十五日まで

小中高校の全面休校、飲食・宿泊・観光・タクシー他誘客事業者の皆様に対する営業自粛要請、町民の皆様には三密の回避とマスク着用の徹底、各事業所などにはアクリル板等での仕切り設置などをお願いしてまいりました。

こうした中、町民の皆様の生活応援として国の交付金を財源とした様々な施策を実施しました。一例を申し上げますと、五十％のプレミアム付き商品券発行、全町民一人当たり一万五千円の商品券交付、七百万円のプレミアム付きタクシー利用券発行、特別出産給付金、観光応援事業、小中学校の給食費無償化、町外で生活する学生応援事業、学校や公共施設の水道の自動水栓化など、総額二億五千万円ほどの対策を講じてきました。新年に入ってもまだまだ広範囲に対策を講じ続けなければならぬと痛感しており、いつ終わるか分

らない見えない敵との戦いであり、行政として実行すべき点は迅速かつ積極的に進めていく覚悟です。町民の皆様には、お困りのことがありましたら遠慮することなくご相談いただきたいと思います。

町の基幹産業である農業につきましては、春先にはコロナの影響で外国人技能実習生の確保が難しく、また営業自粛によって外食産業の先行きが見えないなどの不安要素が多々あったわけですが、そ業類に関しては生産量は十％ほど減ったものの、販売金額は対前年比十九％、四億一六〇〇万円増の二十六億五〇〇万円ほどになり、過去五番目の売り上げだったということです。しかし花卉については対前年比七十九％の一億一七〇〇万円ということで、コロナの影響で様々な集まりや葬儀などの大口需要が減ったことが大きく影響したと思われますが、今年は苦勞が報われる年になることを心より願うものでございます。

台風災害につきましては、一昨年は当町においても大変な被害に遭いましたが、

昨年は被害もなく、河川等の復旧事業も順調に進んでおります。台風十九号襲来時の教訓を踏まえ、全町挙げての防災訓練を九月六日に予定しました。コロナ感染拡大防止のため役場職員他での訓練となつてしまいましたが、被災経験を活かした充実した訓練ができました。今年は訓練の他、一朝有事の際の対応が速やかにできるよう日頃から情報を共有するため、各区の皆様と「助け合いマップ」の作成を進めたいと考えています。

それでは、新年度の主な事業への取り組みについて若干述べさせていただきます。まず、昨年から取り組んでおります駅周辺再整備につきまして具体的な調査設計を進めます。福祉面では障がい者福祉施設建設に向け計画検討を行います。ごみ処理につきましては新クリーンセンターへの処理委託を開始します。移住定住促進事業としましては、大畑町営住宅跡地に新たに町営住宅を六世帯分整備するほか、本間上地区宅地造成事業の調査設計を行います。農業関係では、小海原

の畑かん施設の改修事業が県営工事として着手されます。商工観光関係では、新型コロナウイルスによって打撃を受けた皆様が続けられるよう支援してまいります。道路改良につきましては、松原海尻線のバイパスの調査設計、新田小海原線拡幅改良を引き続き行います。この他、新型コロナウイルスで都市部の価値観に大きな変化が生じ、テレワークやワーケーションといった新たなワークスタイルが注目されるようになりました。当町でも一昨年から本格的に取り組む始めた「憩うまちこゝみ事業」の派生型事業として積極的な受け入れを考えていきたいと思ひます。いずれの事業も最終的には町の発展と町民の皆様の元気に繋がるよう実行してまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、現在は新型コロナウイルス感染症拡大の第三波の中にありますが、一丸となつてこの厳しい状況を乗り越えましょう！皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。